

研究分野		授業科目名				科目責任者	
生理系分野		循環制御内科学特論Ⅰ・Ⅲ				(大城 義之, 大澤 和宏)	
開講年次		共通/専攻/選択		単位数			
1,2,3,4		特論Ⅰ: 必須専攻, 特論Ⅲ: 選択		特論Ⅰ: 4 (2/年), 特論Ⅲ: 1/年			
目的							
外来診療, 循環器疾患・腎疾患に伴う検査を通じて臨床と研究の接点を構築する。							
授業到達目標							
内科総合外来診療, 循環器・腎臓外来診療, あるいは診療に付随する検査を行うことにより, 臨床研究に関する研究マインドを維持し, また基礎研究に通じるヒントを獲得できる。							
授業計画							
回数	月日	曜日	時間	担当者	区分1	区分2	授業内容
1	毎週	火	15:00-17:00	大城 義之 大澤 和宏	講義	[抄読会・ 症例検討会]	循環器疾患の代表的論文や新知見等を紹介する。 [場所:総合医療センター5階医局]
評価方法							
<p>【特論Ⅰ】</p> <p>(1) 1年間※で, 講義は30時間出席し, 科目責任者から履修手帳に出席印をもらい, 提出する。</p> <p>(2) 1年間※で, 論文紹介または症例発表を2回行い, その要約2編を提出する。</p> <p>【特論Ⅲ】</p> <p>(1) 1年間※で, 講義は15時間出席し, 科目責任者から履修手帳に出席印をもらい, 提出する。</p> <p>(2) 1年間※で, 論文紹介または症例発表を2回行い, その要約2編を提出する。</p> <p>ただし, 特論Ⅰ・Ⅱで紹介したものと異なる論文(症例)であること。</p> <p>特論ⅠとⅢの同年度での重複受講は不可とする。</p> <p>※1~3年生は2月末まで, 4年生は11月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。33頁: 単位履修方法参照。</p>							
課題(レポート等)に対するフィードバック							
紹介論文の要約について, 添削して返却する。							
教科書							
ISBN-9780323463423, Braunwald's Heart Disease: A Textbook of Cardiovascular Medicine (2-Volume Set) (11th Edition), D. Zipes, P. Libby, R. Bonow, et al., ELSEVIER, 2018 ISBN-9780198708605, Oxford textbook of clinical nephrology, edited by managing editors Neil Turner ... [et al.]; section editors William G. Bennett ... [et al.], Oxford University Press, 2016							
参考書							
ISBN-9784883788910, 内科救急診療指針2016, 社団法人日本内科学会認定医制度審議会救急委員会(編集), 2016 ISBN-9784521731537, 最新循環器診療マニュアル, 友池仁暢(総編集), 中山書店, 2009 ISBN-9784830616976, 臨床心エコー図学(第3版), 吉川純一(編集), 文光堂, 2008							
準備学習(予習・復習等)							
(1) 上記参考書や最新の論文をもとに, 自身の診療に関わる基礎的な理解を得ておくこと。(1時間) (2) 紹介された論文の内容を自分の言葉で要約する。(1時間)							
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連							
課題を探究し, 仮説立脚, 検証に至るまでの科学的な方法論・思考法を知悉する。							
注意事項・メッセージ							
代表的な基礎的および臨床的英文論文を読む習慣を身につけてください。							